

令和3年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名	財務会計演習 I		担当教員	白山 真一		
	英語授業科目名	Financial accounting seminar I		単 位	4	学 期	通年
対象年次	1 年次	クラス指定	なし	他との関連	財務会計特論 A,B		
履修条件	財務会計演習 A,B を同時に履修すること。						
テーマ・副題	会計理論・制度・実務の現状分析,課題抽出,対応の方向性の提示						
授業の教育目的・目標	この授業は,2年次に履修する「財務会計演習Ⅱ」における修士論文のテーマを見出すことを教育目標とする。						
授業の理解度の到達目標	2年次に履修する「財務会計演習Ⅱ」につなげるため,①学術的な修士論文の書き方の習得②修士論文のテーマ(問題意識,関連する先行研究サーベイなどを含む)を決定することが授業の達成目標となる。						
授業キーワード	国際財務報告基準(IFRS),国際公会計基準(IPSAS),企業会計基準,政府・非営利会計基準 等						
授業の内容	企業会計の制度研究,理論・概念研究,実証研究など,各自の研究論文テーマを決定するための幅広い検討に対応した授業内容とする。なお,研究テーマは企業会計に限定せず,政府会計,地方自治体会計,非営利会計などの領域を選択してもよい。						
授業の方法	研究論文・図書・課題に対する発表を中心に,討議形式により授業を進めていく。						
授業展開	<p>[前期]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス 2. 会計論文事例研究(制度研究) 3. 会計論文事例研究(理論・概念研究) 4. 会計論文事例研究(実証研究) 5. 指定研究論文の要約レポート発表と討議① 6. 指定研究論文の要約レポート発表と討議② 7. 指定研究論文の要約レポート発表と討議③ 8. 指定図書の要約レポートの発表と討議① 9. 指定図書の要約レポートの発表と討議② 10. 指定図書の要約レポートの発表と討議③ 11. 指定課題に対する簡易レポートの発表と討議① 12. 指定課題に対する簡易レポートの発表と討議② 13. 指定課題に対する簡易レポートの発表と討議③ 14. 指定課題に対する簡易レポートの発表と討議④ 15. まとめ <p>[後期]</p> <p>各回とも修士論文のテーマの絞り込みを想定した「会計に関連する課題研究論文の発表と討議」を行う。課題は各自にて自由に選択する。</p>						
成績評価方法	課題への取り組み方(50%)を中心に,授業での発表や討論の状況(50%)などを総合して評価する。なお,出席状況が60%未満である場合には,成績評価が不合格になる場合がある。						
成績評価基準	成績は総合点で80点以上をA,79~70点がB,69~60点がC,それ以下をDとする。						
テキスト	なし						
参考図書	「企業会計」「会計・監査ジャーナル」「経営財務」「税経通信」「会計」などの会計専門紙,関連図書 明石芳彦著「社会科学系論文の書き方」(ミネルヴァ書房,2019年)						
準備学習に必要な時間,又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 各自の発表に際し,発表担当者は①発表内容のレジュメ作成②発表のプレゼンテーションの準備を十分にしてくること ● 「指定課題に対する簡易レポートの発表(前期)」「課題研究論文の発表(後期)」を検討する際には「問題意識」を明確にすること 						

学生への メッセージ	この講義を通じて,修士論文のテーマ(問題意識,論点など)を早めに決定するように心掛けてください。 また,担当講師と積極的に意見交換をするように心掛けてください。		
オフィスワー	主に以下に示したメールにより質問等を受け付けることにする。		
連絡先	電話番号	0274-42-2828 (内線:407)	メールアドレス: shirayama@jobu.ac.jp
人数制限	特に定めない。		